

# あつま

2012.NOV

# 11

No.723

広報



**寄せられた主なご意見**

皆さんから寄せられたご意見や要望等を一部ご紹介いたします。

上厚真地区に公園を作ってほしい。



現在、上厚真地区は住宅地整備のための調査や設計を行っています。今後、新しい市街地として生まれ変わる際には、公園等も整備されます。

上厚真郵便局の裏にある交差点付近は草が生い茂っており、曲がり角が危険なので草刈りをしてほしい。



交通安全の観点から、土地所有者と協議の上、安全運転が確保できるように草刈りを実施しました。



**苦情について**

○窓口対応への苦情  
⇒担当職員への指導を行いました。

○送付物の宛名相違への苦情  
⇒送付物の宛名に誤字等がないか確認するよう指導しました。



お昼に流れる防災無線について、ラジオのように、ちょっとした企画をやったり、会話を流したりすることはできないのか？



防災無線という性格上、会話を流すなどはできませんが、来年の2月で防災無線が設置されて20年が経過します。今後も、親しまれるように広報で特集記事を組むなど企画していきます。



3カ月で37件のご意見をいただき、ありがとうございます。意見を見てみると、小中学生からたくさんの声をいただいたことを大変うれしく思っています。今後も、厚真の未来のためにご意見・ご要望があればご投函ください。

(担当：まちづくり推進課企画調整グループ)

**町コミュニティ運動推進協議会**

**「歳末助け合いチャリティー即売会」**

◆◆◆ご協力とご来場を◆◆◆

物を大切に環境づくりを目指し、たくさんの町民の皆さんから寄付していただいている「歳末助け合いチャリティー即売会」を今年も開催します。

寄付していただいた物品は安価で販売し、即売会での収益金の一部を歳末助け合い募金に寄付します。

皆様のご協力とご来場を心からお待ちしています。

**繊維リサイクルにもご協力をお願いします**

繊維リサイクルとは、古衣料をウエス(工業用雑巾)に再生することです。「チャリティー即売会には古すぎてだめだけど、繊維リサイクル用としてなら良いかな」という衣料がありましたら寄贈ください。

回収ボックスは通年で、総合福祉センター、厚南会館、こども園つきみ、宮の森保育園(上厚真)の4カ所に設置しています。繊維リサイクルについてもご協力ください。

**とき** 12.1 日 午前10時～正午

**ところ** 総合福祉センター2階青年室

**ご協力にあたってのお願い**

- ◆衣類、運動用品、台所用品の寄付をお願いします(衣類については洗濯してあるもの)。
- ◆家電用品、家具など大きくて運びにくいものはお断りしています。
- ◆回収期間 11月26日(日)から11月29日(木)まで
- ◆回収場所 地区のコミュニティ推進員のお宅か総合福祉センターまで

問い合わせ先

同協議会事務局(役場まちづくり推進課企画調整グループ内・☎27-3179)

**あつま未来箱の 37件**

**受理状況**

たくさんのご意見・ご要望ありがとうございます！

8月に町内6カ所に設置した『あつま未来箱』。設置から3カ月が経過し、皆さんからたくさんのご意見やご要望をいただきました。今月は、未来箱に寄せられたご意見等の受理状況や内容についてお知らせします。

**設置場所別の受理状況**

この3カ月間で未来箱に寄せられたご意見や要望等は、全部で37件ありました。各設置場所における受理状況は右のとおりです。



支所は、小学生や中学生による意見が多いようです。

役場本庁舎	1件	総合ケアセンターゆくり	7件
役場上厚真支所	17件	あつまクリニック	8件
厚真歯科	4件	桂歯科クリニック	0件

**意見・要望等の内訳**

寄せられたご意見や要望等37件の内訳は、意見・要望が29件、苦情が7件、相談が1件でした。

いただいたご意見・ご要望は、町長に届けられるほか、各担当課に配布され、今後の町政運営の参考にさせていただきます。

**苦情の内訳**

- 窓口対応への意見について
- 送付物の宛名間違いについて



**意見・要望の内訳**

**○公園整備について**

上厚真地区やルーラルビレッジ、フォーラムビレッジに公園整備を求める声など、子どもの遊ぶ場の確保を求める声を多くいただきました。

**○商店街の充実について**

上厚真地区では、商店の充実やコンビニエンスストアの設置などの声がありました。

**○公共交通に対する意見**

町内での移動手段として、公共交通を整備してほしいという声がありました。(急病時や部活帰りへの配慮)

**○教育・福祉について**

独居老人の福祉サービスの情報提供、子どもの医療費の無料化などの声がありました。

## 特別会計の状況

市町村の財政には「一般会計」と「特別会計」の2種類があります。一般会計は、市町村の財政の基本を示す家計簿といえるもので、税金などの収入を示す「歳入」とその使い道を示す「歳出」の2つから成り立っています。

特別会計は、市町村が行っている特別の事業に対して、支出や収入を分かりやすくするために一般会計とは分けて経理するものです。

厚真町では、平成23年度に「老人保健特別会計」が廃止され、現在6つの特別会計があります。



こども園つみきでの英語教室の様子

(単位：円)

特別会計名	予算現額	収 入		支 出	
		収入済額	収入率%	支出済額	執行率%
国民健康保険事業	658,434,000	208,439,679	31.7	281,794,362	42.8
介護保険事業	469,985,000	181,514,298	38.6	173,242,473	36.9
介護サービス事業	29,100,000	1,120,007	3.9	12,577,229	43.2
簡易水道事業	389,242,000	51,293,274	13.2	87,863,714	22.6
公共下水道事業	186,000,000	19,946,268	10.7	52,427,026	28.2
後期高齢者医療	76,600,000	20,080,310	26.2	22,343,506	29.2

## 地方債の状況

国などから借り入れた長期間の借入金をいいます。

区 分	金 額
一 般	82億4万3千円
簡易水道事業	9億3,366万6千円
公共下水道事業	13億2,620万9千円
合 計	104億5,991万8千円
H24.3末対比	▲4,640万円

※地方債のうち、内容によっては返済額の一部が地方交付税で補てんされるものもあります。

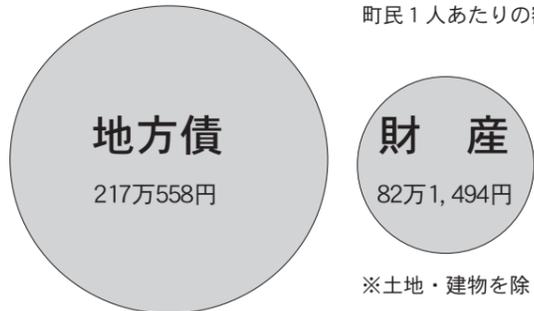
## 一時借入金の状況

一時的に金融機関から借り入れして支払いに充てるお金をいいます。

区 分	金 額
一般会計	無 し
特別会計	無 し

## 地方債と財産の比較

町民1人あたりの額



※土地・建物を除く

## 財産の状況

財産は、出資による権利、債権、土地・建物のほかに、特定の目的のために準備しておく元手の資金をいう基金があります。

※土地開発基金には、貸付金が含まれています。

区 分	金額(千円)
出資による権利	176,777
債 権	199,036
基 金	
財政調整基金	1,182,620
減債基金	66,666
地域振興基金	483,857
緑化事業基金	24,583
文化振興基金	18,016
水基金	941,792
土地開発基金	139,586
総合ケアセンター維持運営基金	78,664
庁舎建設基金	320,780
中村教育振興基金	3,228
高齢者グループホーム維持運営基金	878
公共施設維持補修基金	78,193
エンゼル基金	34,317
簡易水道基金	35,625
公共下水道基金	47,777
国民健康保険給付費等支払準備基金	43,443
介護保険給付費等支払準備基金	32,823
高齢者グループホーム維持運営基金	878
石油貯蔵施設立地対策等基金	0
担い手育成基金	50,120
基金計	3,582,968
合 計	3,958,781
H24.3末対比	9,138

土 地

22,899,653.71㎡

建 物

84,088.38㎡

## 一般会計の状況

歳 入

(単位：円)

	予算現額	収入済額	収入率%
町 税	1,582,359,000	947,339,252	59.9
地方譲与税	102,000,000	30,842,674	30.2
地方消費税交付金	54,000,000	29,608,000	54.8
地方交付税	1,776,000,000	1,235,886,000	69.6
分担金・負担金	76,788,000	7,891,860	10.3
使用料・手数料	100,816,000	48,037,688	47.7
国庫支出金	244,714,000	51,951,665	21.2
道支出金	573,918,000	28,972,998	5.1
財産収入	52,239,000	27,608,129	52.9
繰入金	58,525,000	150,000	0.3
繰越金	193,864,000	288,542,493	148.8
諸収入	138,523,000	27,441,237	19.8
町 債	496,627,000	0	0.0
その他	22,810,000	9,730,000	44.8
歳入合計	5,473,183,000	2,734,001,996	50.0

### 歳入のその他の内訳

	予算現額	収入済額	収入率%
利子割交付金	2,100,000	536,000	25.5
配当割交付金	400,000	124,000	31.0
株式等譲渡所得割交付金	100,000	0	0.0
自動車取得税交付金	18,000,000	6,919,000	38.4
地方特例交付金	1,200,000	1,417,000	118.1
交通安全対策特別交付金	1,000,000	544,000	54.4
寄附金	10,000	190,000	1900.0
その他計	22,810,000	9,730,000	42.7

歳 出

(単位：円)

	予算現額	支出済額	執行率%
議会費	55,395,000	30,326,732	54.8
総務費	435,882,045	108,365,126	24.9
民生費	760,390,420	221,941,029	29.2
衛生費	250,926,430	98,720,304	39.3
労働費	23,236,000	12,181,687	52.4
農林水産業費	543,566,200	90,516,390	16.7
商工費	89,037,000	59,227,474	66.5
土木費	560,330,000	147,102,800	26.3
消防費	316,411,000	146,079,514	46.2
教育費	637,542,000	276,750,152	43.4
公債費	991,717,000	413,097,699	41.7
給与費	804,226,000	381,713,025	47.5
予備費	4,523,905	0	0.0
歳出合計	5,473,183,000	1,986,021,932	36.3

皆さんに納めていただいた税金や国・道からのお金は、どのくらい使われているのでしょうか。  
地方自治法および町条例の規定に基づいて、今年9月末現在の平成24年度各会計の歳入・歳出、地方債、財産の状況についてお知らせします。

# マチの家計簿

平成24年度各会計の予算執行状況

平成24年9月30日現在

一般会計、特別会計を合わせた予算72億8,254万4千円を町民1人あたりにすると、151万1,214円です。

1世帯あたりでは、350万2,907円になります。

### ◆町の人口

人 口 4,819 人  
世帯数 2,079 世帯

(平成24年9月末現在)

# 間寛平さんを招き文化講演会

「アースマラソンの裏側すべて話します!!」

町教育委員会主催の文化講演会が10月17日、総合福祉センターで開かれました。タレントの間寛平さんが、2年1カ月、4万1千キロを走破して地球を一周したアースマラソンを振り返り「アースマラソンの裏側すべて話します!!」と題して講演。雨の中、町内や近隣市町から約400人が来場し、寛平さんの軽快で楽しいトークと随所に織り交ぜられたコントに、会場は終始笑いにあふれていました。

客席入口から登場した寛平さんは、壇上上がるやいなや、おなじみの芸で笑いを誘い、アースマラソン中の数々のエピソードや裏話などを披露。寛平さんは、60歳までに誰もやり遂げていないことをしたいと思いつき立ち、アースマラソンを決意、ヨットで太平洋を横断中は、極限状態の中、バートナーの比企さんに毎日怒鳴られて険悪な状態になったり、アジアで国境（中間地帯）を超える際に銃をつきつけられて怖い目に遭ったりした事など、数々のエピソードを紹介。

「がんに発覚した時には、悩んだ末、走ることを決断。」アースマラソンを頑張ったのは、みんなの応援のおかげ。みんなの応援が力になって走れた」と寛平さん。



ギャグを交え会場を爆笑の渦に包みながら講演する間寛平さん

# 10月のまちの話題

## 新栄クリエイト株式会社と厚真町が災害時の協力協定を締結



協定書を交わす大内理事長と宮坂町長

厚真町と町の浄水場設備を管理する新栄クリエイト株式会社（札幌市）が10月22日、災害時協力協定書を締結しました。

この協定では、町において自然災害や重大事故が発生した場合に同社が管理する浄水場設備の運転復旧活動を行うもので、協定書には技術支援や資材の調達、要員の確保などが盛り込まれました。

今回の協定は、新栄クリエイト株式会社からの申出により実現したもので、宮坂町長も「大規模災害時におけるライフラインの確保は重要であり、とりわけ飲み水の供給は最優先事項になる。住民の安心・安全な生活を確保する上で、協力の申出をいただいたのは大変心強い」と、感謝の言葉を述べました。

より実現したもので、宮坂町長も「大規模災害時におけるライフラインの確保は重要であり、とりわけ飲み水の供給は最優先事項になる。住民の安心・安全な生活を確保する上で、協力の申出をいただいたのは大変心強い」と、感謝の言葉を述べました。

## 「お米が出てきたよ!」つきみ園児が脱穀体験



こども園つきみ（宇佐美修一園長）のきりん組園児23人が10月11日、いぶり農業共済組合を訪れ、脱穀や精米作業体験を行いました。

園児らは、職員の方の星野さんに教えてもらいながら、一人ひとり実際に脱穀から精米までの作業を体験。もみすりや精米作業では、機械から次々と出てくる玄米や白米に園児から歓声が上がっており、興味津々で見入っていました。

最後に、一人ひとりに白米がプレゼントされ、坂所長が「お米をいっぱい食べて大きくなろうね」と園児に話しかけていました。

## 実りの秋。森田さん宅でリンゴがたわわに実る

森田定一さん（宇隆）宅では、赤く大きな実をつけたリンゴがたわわに実り、実りの秋を彩っています。

森田さんがリンゴの栽培を始めたのは10年ほど前。最初は3本の苗木から始まったリンゴ作りも、今では10本ほどの木を育てており、毎年たくさんの実をつけているそうです。

「今年はリンゴの花がたくさん咲いて、（実を大きくするために）摘花するのが大変でした」と森田さん。

リンゴは収穫した後、木を剪定して来年に備えるとのこと。



## 宮西政志さん（軽舞）が地方教育行政功労者表彰を受賞

長年の教育文化振興に対する功労をたたえ、10月17日に文部科学省で地方教育行政功労者表彰を受賞した宮西政志さん（軽舞）が10月19日、町長室を訪れ、宮坂町長や近藤副町長、兵頭教育長に受賞の報告を行いました。

宮西さんは6期24年にわたり町教育委員として学校教育および生涯学習環境の整備充実に尽力されました。宮西さんは「一生の思い出になり大変感謝している。これも周りの方たちにご指導いただいたおかげ。今後もお手伝いできることがあれば力を尽くしたい」と話していました。



宮坂町長らに受賞の報告をする宮西さん



秋永代表理事専務から新米が手渡される

## 今年も上出来！新米50キロをJAが学校給食に提供

JAとまこまい広域から10月4日、秋永代表理事専務などが役場を訪れ、宮坂町長と兵頭教育長に子どもたちの給食用に新米の「さくら米（ななつぼし）」「たんとうまい」など計50キロを寄贈しました。秋永代表理事専務が「今年も、低たんぱくで粘りのあるおいしいお米ができました。学校給食にどうぞ」と手渡し、受け取った宮坂町長は「88手間かかるという米の作付に従事されている農家の方々に感謝して、子どもたちの学校給食に大切に使用させていただきます」とお礼の言葉を述べていました。

## 地域おこし協力隊・観光支援員古谷さんに委嘱状を交付

地域おこし協力隊・観光支援員の2組目となる札幌市出身の古谷康裕さん（28歳）に10月15日、町長室で委嘱状を交付しました。古谷さんは、大学時代に札幌市厚別区から委託を受け、安全活動などの地域おこしに携わっていたとのこと。

交付を受け、古谷さんは「大学時代の経験からも、地域おこしには時間がかかるので、長く頑張っていきたいです」と抱負を話していました。

## 行政推進の功績に尽力 石橋さん（豊沢）に感謝状を贈呈

今年9月30日をもって町監査委員を退任された石橋俊樹さん（豊沢）に10月16日、役場町長室で宮坂町長から感謝状が贈呈されました。

石橋さんは平成20年10月に町監査委員に就任以降、1期4年にわたり、監査委員として高い識見をもって町行政の監査にあたり、行政の推進に尽力されました。その功績に対し感謝の意を込めて感謝状が贈られたもので、石橋さんは「感謝状をいただき光栄です」と笑顔で話していました。



バケツ片手に一つ一つカワニナを採取

## 豊川の河川でカワニナを採取

ホタルが厚真の名物になることを願って、豊川地区の河川で10月16日、ホタルの幼虫の餌となるカワニナの採取が行われました。これは、ホタルの会有志が河川工事による影響でカワニナの減少を懸念し、町や土地改良区に要望をして実施されたもの。この日は、ホタルの会をはじめ、工事関係者や役場、土地改良区、胆振総合振興局の職員ら13名が参加。工事前の約200メートルの区間をバケツ片手に長靴で川に入り、1 cmから 3 cmほどの大きさのカワニナを一つ一つ採取していました。

## 山つくりの基礎的な知識と技術を学ぶ

厚真・安平山つくり講座が10月12日、総合福祉センターで開催され、厚真町と安平町の森林所有者や後継者ら17人が参加しました。この講座は、山つくり全般に関する基礎的な知識や技術の取得を目的に胆振総合振興局森林室が主催。参加者は、総合福祉センターで担当職員から森林計画制度や造林補助制度、エゾシカ・野ねずみによる被害の現状や対策について説明を受けました。その後、町内の民有林へ移動し、エゾシカによる被害状況の視察やエゾシカ侵入防止柵が設置されている箇所を視察し、山つくりの知識と技術などを学びました。



エゾシカの被害状況を視察する参加者



火災予防を呼びかける参加者

## 防火パレードで火災予防を呼びかけ

秋の火災予防運動に合わせ、胆振東部消防組合厚真支署と厚真消防団による防火啓発パレードが10月15日、京町と上厚真の2カ所で行われ、こども園つき園児や地域住民など85人が参加。京町では「火の用心」と入った法被姿のこども園つき園児や、たすきを着けた消防団員や地域住民などが行進。後に続いた消防車両6台も注意喚起に努めました。パレード終了後、厚真消防団の木村幸一消防団長は「火災のない明るい町をつくるため、一人ひとりが気をつけて年末を迎えましょう」と呼びかけていました。

## 「安全運転で！」厚高生が街頭啓発

10月16日、厚真高校（島芳一校長）の1年生35名が本郷特産販売場で交通安全普及街頭活動を行いました。これは、街頭活動によって地域の通行車両に交通安全をアピールすることを目的に実施されたもので、生徒らは男女に分かれ、女子生徒は乗用車やバイク・トラックなど50台に安全運転啓発チラシ等を配り「安全運転をお願いします」と笑顔で呼びかけました。また、男子生徒は「交通安全」や「シートベルト着用」と書かれたのぼりを手に持って道道沿いに一列に並び、街頭活動を実施しました。



道行くドライバーにチラシを渡す生徒

## 田んぼのオーナー・収穫の秋

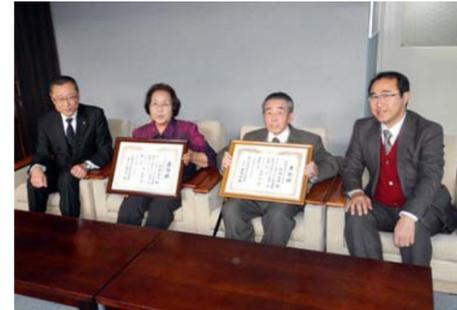
町観光協会（寺坂文秀会長）主催による体験型観光事業「田んぼのオーナー稲刈り体験」が10月7日、幌内の小納谷守さんの田んぼで行われ、23組・66人が参加し、秋晴れの下で収穫作業に汗を流していました。収穫後は、こぶしの湯での食事会と、昔使われていた農機具の体験会が行われ、参加者は昔ながらの稲の脱穀作業に挑戦していました。札幌市内から家族連れで来たという参加者は「今回は子供の友だちの家族も連れてきました。子供たちもとても喜んでいるし、食べ物がどうやって作られるのかを知るいい機会になりました」と話していました。



秋色のなか、収穫を体験する参加者

## 山を育て続けて50年以上 近藤友彦さん(京町)が緑化功労賞を受賞

平成24年度 東北・北海道地区緑化推進協議会緑化功労賞を近藤友彦さん(京町・85歳)が受賞し、妻の恭子さんと一緒に役場を訪れ、宮坂町長に受賞報告を行いました。この賞は、緑化の運動(推進・活動・事業等)に貢献・顕著な功績があった方に与えられるもので、今年度は北海道から2人が表彰され、厚真町では初の受賞者となりました。近藤さんは、約312ヘクタールの森林を所有しており、このうち270ヘクタール以上が天然林。50年以上にわたり、夫婦で枝切りや草刈りなどに汗を流してきました。受賞を受けて近藤さんは「最初、鉛筆ぐらいの太さだったが、今では両手では抱えきれないほどまで大きくなった。その成長を見るのが一番の楽しみ」と笑顔を見せていました。



受賞を喜ぶ近藤友彦さん・恭子さんご夫妻

## 本郷団地子ども会・育成会が表彰

本郷団地子ども会及び育成会が北海道子ども会育成会会長賞をそれぞれ受賞し、10月23日に大塚菜那さん(小6)、前田朔治くん(小4)、山野下明音さん(小4)の3名が役場を訪れ、宮坂町長から表彰状の伝達を受けました。長年の活動や子ども会主催の敬老会を実施するなど、地域に根ざした活動などが高く評価され、今回の受賞となりました。受賞を受けて大塚菜那さんは「今まで楽しく活動してきたことが評価されて受賞したことにびっくりしました。これからは、地域の役割として責任を持ちながら活動していきたいです」と話していました。



賞状を手にする本郷団地子ども会のメンバー

## あつまママくらぶ「もぎたて市」最終日

農家の主婦5人で構成するあつまママくらぶ(石橋実穂子代表)の「もぎたて市」が10月11日に年内最終日を迎え、雨の中、主婦を中心に多くの方が来場しました。最終日は、オープン日同様、手づくり雑貨やお菓子などを販売する主婦グループに出店を呼びかけて開催。昨年に続き、メンバーが丹精込めて作った米や野菜を使った新米のおにぎりや豚汁が振る舞われ、買い物客は食事をしながら団らんを楽しんでいました。また今年、ゆくりで保健師実習を行っていた天使大学の学生4人もお手伝いとして参加し、メンバーや買い物客と交流を深めていました。



買い物客に豚汁を振る舞う天使大学の学生

## 全員に新米があたるチャリティーP G

町社会福祉協議会が10月23日、第9回チャリティーパークゴルフ厚真米大会を新町パークゴルフ場で開催しました。当日は、強い風が吹き、雨でぬれたコースで、町内をはじめ、苫小牧、千歳、安平、むかわなどの近隣市町から愛好家127人が集まりプレーを楽しみました。赤い羽根共同募金と厚真米などをPRしようと、とまこまい広域農協、とまこまい広域米振興会厚真支部、あつま新鮮組の協賛で開催。今回は景品に新米の「たんとうまい」を用意。優勝者から参加賞まで全員に米が行き届き、参加者は和気あいあいと楽しくプレーしていました。



狙いを定めて第1打を放つ参加者

# 第13回 健康ふれあい マラソン大会

第13回健康ふれあいマラソン大会が10月8日体育の日、スポーツセンター周辺を会場に開催され、3\*、5\*コースに町内小・中学校、高校、一般から約170人が参加しました。

開会式では、兵頭利彦教育長が「マラソンを通して、親子の触れ合いや友だちとの触れ合いを持ち、交流を深めてください」とあいさつ。

体育の日にふさわしい雲ひとつない秋晴れの中、選手たちはさっそうと駆け抜け、心地良い汗を流しました。親子などで参加したウォーキングの部では、周りの景色を楽しみながら気持ちよさそうに歩いていました。



## 第13回健康ふれあいマラソン優勝者

(各部の右は男子の部、左は女子の部、敬称略)

※中学生男子、一般男子は5\*、ほかは3\*。  
※(新)は大会新記録

1年生の部



山崎 桜(上小)  
17分46秒



内山修慈(上小)  
17分54秒

2年生の部



西村優菜(中央小)  
17分43秒



奥井啓太(上小)  
14分19秒(新)

3年生の部



赤間朱樹(中央小)  
14分19秒(新)



沼田悠正(中央小)  
14分15秒

4年生の部



尾谷琴音(中央小)  
15分11秒



宮野大和(中央小)  
13分40秒

5年生の部



兼本海音(上小)  
15分52秒



木戸響己(中央小)  
16分24秒

6年生の部



松井 遥(中央小)  
14分06秒



奥井宜哉(上小)  
13分55秒

中学生の部



澤田 栞(厚南中)  
14分27秒



小寺憂輝(厚中)  
20分41秒(新)

一般の部



櫻井裕子(表町)  
16分36秒



佐藤 力(共栄)  
17分27秒(新)



# まちの話題 plus plus

## お互いの勉強の成果を発表 小・中学校で合同文化祭を開催



発表を通して交流を深める児童生徒ら

町教育研究会(工藤弘会長)主催の第45回小中文化祭が10月16日(中学校の部)と10月25日(小学校の部)に行われました。

この文化祭は、学習成果の発表や合唱・作品交流を通じて文化的で豊かな人間性を育むことを目的に開催。10月16日の中学校の部では、厚真中学校と厚南中学校の各学年の代表が、総合的な学習で学んだことを発表し、両校による全体合唱で交流を深めていました。

10月25日に行われた小学校の部では、厚真中央小学校が鼓笛演奏と全校生徒による合唱を発表。上厚真小学校は、5年生による器楽演奏と全校合唱を発表。最後は、両校の全校児童で合唱「時はゆっくり」を披露し、来賓や出席した保護者らから大きな拍手を受けていました。

## はこぶくんと一緒に交通安全のお勉強

10月2日、宮の森保育園(佐藤秋夫園長)で、佐川急便の協力による交通安全教室が行われました。

この日は、佐川急便のキャラクター「はこぶくん」が登場して、佐川急便のお兄さんと一緒に横断歩道の渡り方をお勉強。車の通る道路付近ではボール遊びをしないなどの約束をしました。

また、きちんと横断歩道が渡れた園児全員に「はこぶくん」から記念品をプレゼントされていました。



はこぶくんと横断歩道の渡り方を学ぶ園児ら



秋空の下で元気にスタートを切る児童

## 秋空の下 河川敷でマラソン記録会

上厚真小学校(油谷諭校長)で10月26日、マラソン記録会が行われ、保護者や先生の応援の中、児童らは自分で決めた距離で自己ベストを出そうと力いっぱい走っていました。

今年から会場を上厚真大橋河川敷のサイクリングロードに移して開催。マラソン大会に向けて、環境整備の日にPTAがコースの草取りなどを行い、大会に備えてきました。油谷校長は「今までのコースは車通りも多くて危険な場所もあったが、PTAの方たちのおかげで子どもたちが安心して走れるようになり、感謝しています」と話していました。

## 「ハロウィンパーティー」で楽しいひととき

町教育委員会の主催による子どもたちに人気の「ハロウィンパーティー」が10月26日、総合福祉センターで行われ、町内の小学校児童約100人が欧米の文化に触れ楽しんでいました。

本町の英語指導助手アリソン先生とケーリー先生やその友だちの外国人たちが、欧米の子どもたちも楽しみにしているハロウィンを紹介。思い思いに仮装してくる児童たちもいて、かぼちゃバッグ作りやお化け屋敷、ダンス、フェイス・ネイルペイントなど、外国の子どもたちが楽しんでいる文化に触れるひとときを過ごしました。



リンボーダンスを楽しむ子どもたち

# 気象台からの防災メモ

【問い合わせ】  
室蘭地方気象台  
☎0143-22-4249

## 2 竜巻について

### 竜巻とは

竜巻は、大気の状態が非常に不安定な時に、発達した積乱雲の下で発生する突風現象の一種です。1961年から2010年までに、北海道で竜巻が目撃されたり、竜巻が原因の災害の発生は30件あります。そのうち、胆振・日高地方では10件前後で、比較的竜巻の発生が多い地域と言えます。

竜巻による災害は、猛烈な突風によるもので、家屋などの損傷や巻き上げられた物がぶつかることによります。時には人命にかかわり、平成18年11月には、北海道の佐呂間町で9名の方が亡くなりました。



### 竜巻注意情報が出たら

気象台では、普段より格段に竜巻の発生しやすい場合に「竜巻注意情報」を発表します。

竜巻は時間的に短く、地域的にも限られるため、この情報の発表ですぐに避難する必要はありませんが、真っ黒な雲が近づき周囲が急に暗くなる、雷の発生やひょう、大粒の雨が降り始めるなど、発達した積乱雲の近づく兆候があったら、頑丈な建物に入る、できるだけ低い場所で体を低くして頭部を守るなど、身の安全を図る行動をとることが大切です。

## お天気・気象Q&A

回答者  
室蘭地方気象台  
予報官 大我 一憲さん



Q 厚真町市街地と上厚真地区では、同じ厚真なのになぜ天気が違うの？

A 隣町であっても天気が違う主な原因は、風の流れに違いのある場合です。雲は風によって流され、発達も含めて形も変わります。雲の広がりによっては隣町でも曇りと晴れの違いが生まれますし、雲の発達で雨の降り方も変わります。

Q ここ数日、夕日がすごくきれいです。なぜですか？

A 人が「きれい」と感じる感じ方はさまざまなので単純には言えませんが、秋になると空気が乾燥して空気に含まれる水蒸気が少なくなります。このため、空気自体が澄んで、夕日に限らず空の色が鮮やかになります。雨上がりは空気中のちりやほこりが少なくなり、より鮮やかに見えます。

一方、太陽が低い位置にあって、ある程度ちりなどが多い方が太陽は赤く見えます。これらのバランスで「きれい」に見えるのだと思います。

Q 今年の冬は雪が多いんですか？

A 9月25日に発表された12月～2月にかけての予報では、今年の冬の雪の量はいつもの年くらいと予想しています。一時的に多く降るときもあるとは思いますが、少ない時期もあって、冬の間以降の雪の量の全体を考えると、

と、極端に多くなったり、少なくなったりすることはないと予想しています。

Q 竜巻のニュースを見ましたが、厚真で竜巻が発生する可能性はあるんですか？

A あります。日本中のどこでも発生する可能性があります。竜巻は「積乱雲」という発達した雲の下で発生するので、真っ黒い雲が迫って雷が鳴りはじめたり、大粒の雨や「ひょう」という氷の粒がおちてきたりしたときは、頑丈な建物に避難するようにしてください。

### 天気や気象の疑問・質問にお答えします！

天気や気象に関する疑問・質問を募集しています！皆さんからいただいた疑問・質問に、室蘭地方気象台の職員が回答し、掲載します。

たくさんの応募をお待ちしています！  
▶ 応募方法 ハガキかFAXで、質問・疑問等をお送りください。(必ず住所・氏名・年齢・電話番号もお書きください。)

▶ あて先 〒059-1692 厚真町京町120 厚真町役場 まちづくり推進課 お天気質問コーナー係 (FAX 27-2328)

▶ その他 質問内容等の掲載にあたっては、応募いただいた方の氏名等個人情報は掲載いたしません。

# 厚真町 イメージアップ キャラクター大募集！

町では、観光・産業振興を目的として町のキャラクターとして親しみがあり、まちのセールスのために最大の効果を発揮できるキャラクターデザインを募集します。

キャラクターデザインは、ホームページやパンフレットで活用されるほか、着ぐるみとして使用されることも予定されています。

- 募集内容：厚真町イメージアップキャラクターのデザイン
  - 募集期間：平成24年11月1日（木）から平成25年1月17日（木）まで
  - 募集方法：公募
  - 応募資格：不問（プロ・アマ問いません）
  - 応募方法：応募用紙とデザイン用紙に記入の上、郵送・メール・持参で受け付けます。
  - 応募先：〒059-1692 厚真町京町120番地  
厚真町役場まちづくり推進課 キャラクター募集係  
☎(0145) 27-3179 / Mail: boshu@town.atsumalg.jp  
※持参の場合は、開庁日の午前9時から午後5時まで受付
- ※応募用紙・デザイン用紙・募集要項は、役場本庁舎、役場上厚真支所、総合ケアセンターゆくり、厚真町商工会、こぶしの湯あつま他で配布しています。また、インターネットでもダウンロードできます。町ホームページからご覧ください。(http://www.town.atsumalg.jp/)

1人何点でも  
応募できます

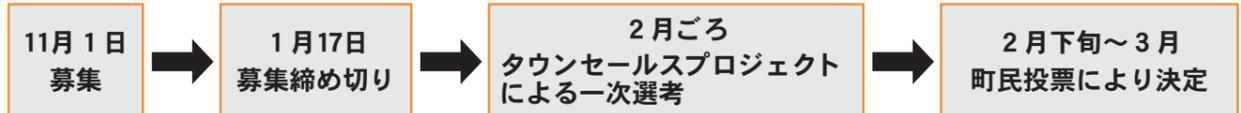
子どもから  
大人まで

テーマは自由  
厚真のPRに  
なること

最優秀作品  
10万円！

### 今後のキャラクター決定の流れ

キャラクターのネーミングは来年4月以降に募集します！



問い合わせ先 まちづくり推進課 企画調整グループ (☎27-3179)

### おわびと訂正

広報10月号7ページ中、右記の箇所(下線部分)に誤りがありましたので、おわびして訂正いたします。

### 【太陽光発電Q & A】

《回答》中

補助金額：3.8kwの太陽光発電システムを設置した場合

- 国 11.4万円（1kwあたり3万円）
- 町 20万円（1kwあたり7万円で上限20万円）
- 町 30万円（住宅リフォーム推進補助金上限額30万円）
- 合計 最大で61.4万円の補助金が交付されます。



## 私の大切な家族



厚真神社の境内で、左から昇洋さん、マロン、優太くん、心陽ちゃん、圭祐くん、マロンの赤ちゃん、寛子さん

マロン ♀ 5歳  
(犬・ミックス)  
新町 中村 昇洋さん家族

5年前、生後2カ月で中村家にやってきたマロン。「家族で千歳の牧場へ出かけた時、偶然里犬の募集をしていて、最後に1匹残っていたのがマロンでした。もともと室内犬を飼おうと話していたんですが、マロンを見て、これは運命の出会いだなと思って。その場で、家族全員一致で飼うことを決めました」と、奥さんの寛子さん。

性格は「怖がりだからなのか、家族以外には結構吠えます。いつも顔を見せるとうれしくて飛びついてくるんですが、私が妊娠中は一度も飛びついてこなくて、不思議だなあ、わかるのかなあと思いました」と話す。

そんなマロンも、10月14日に3匹の子犬を出産し、お母さんに。2匹はすでに飼い主が決まり、現在、残り1匹の飼い主を探し中。「かわいがってくれる人に飼ってもらえたらうれしいです」と寛子さん。「言うことをきかないけど、かわいい。ありきたりな言葉ですが、家族みたいな存在です」と笑顔を見せた。

ペット、本を紹介してください。お気軽にまちづくり推進課企画調整グループまで ☎27-3179

## 本

## 私の出会った素敵な本

「関ヶ原」

司馬 遼太郎／著

豊沢 中島 沙耶香さん

高校生のころ、お父さんから薦められてこの本と出会った中島さん。「この本は、タイトルどおり関ヶ原の戦いがテーマです。読む前は、関ヶ原の戦いといえば徳川家康が勝ったことくらいしか知りませんでしたが、相手が石田三成だったこと、そして、三成は自分の利益のためでなく正義のために戦っていたけど、周囲に理解されず、結局、家康の戦術に負けて敗れてしまう。単に教科書で学ぶだけではわからないことがたくさんあるなあと感じ、歴史が好きになりました」と話す。

京都の大学に在学中、実際に関ヶ原の古戦場を訪れたという中島さん。「今は畑や水田になっているけど、この場所で4万もの人が戦っていたと思うと不思議な感覚だった」という。「この本では、最後に三成が処刑されるのですが、味方の中にも裏切る人や身を委ねる人など行動がさまざまで、人が死に直面した時の行動や心情描写にグッときました。歴史好きな人も、そうでない人も、ぜひ読んでみてください。」



# 厚真人

## 人

## 本郷

## 飯塚

## 浩由さん(34歳)

### 厚真剣士が全国大会に挑む!

11月10日から東京武道館で開催される全国青年大会(剣道)に北海道代表として出場する飯塚浩由さん。飯塚さんが剣道を始めたのは小学校1年生。5歳年上のお兄さんの影響で、自然と剣道場に通うようになったのがきっかけだったという。

も、間合いを外されてしまえば逆に遅い相手に打たれてしまう。どんなに技術を磨いても、相手の心が見えないと勝つことはできないんです。30年近く稽古を重ねても、剣の道は本当に奥が深いです。それが魅力です」と話す。

出身は砂川市。砂川は北海道でも剣道の盛んな地域の一つで、中学校時代には道場連盟の大会で2年連続で全国大会に出場。その後

も、高校・大学と剣道部に所属し、社会人になってからも年に数回は試合に出場し、汗を流していたという。そんな飯塚さんに転機が訪れたのは平成22年。町職員となり、以前よりも剣道に向き合う時間が取れるようになったことで、試合のためだけの練習から、技・間合い・呼吸など剣道の基本を見つめ直すようになった。また、町内での練習は

千歳、むかわ町などへ出稽古に行くようにもなり、高段者に指導を仰ぐようになり、化していったという。そして、今年2月には四段合格。5月に様似町で開催された大会で、全国青年大会への出場切符を手に入れた。

今は全国大会に向けて練習の日々。「昨年、北海道代表は団体の部で3位に入賞しているの、それ以上の結果は何としても残したい」と夢を語ってくれた。

北海道飯

(おこわり)  
下記は、窓口などで、広報紙への掲載につ  
いての確認ができた方を掲載しています。

## 人のうごき

10月1日～10月31日届出分

## マチの善意

## ホッとひといき

北海道に住んでいるとジ  
ンクスカンを送ってほしい  
というリクエストを受ける  
ことがある。先日富山の  
知り合い(50代)からリクエ  
ストが入った。内容を見る  
と「コクワが食べたい。送っ  
てほしい」というもの。コク  
ワのリクエストは初めてだ  
が、さっそく2パックのコ  
クワを送ることにした。  
数日後、上機嫌の友達か  
ら電話があり「この味、この  
味。30年前に食べた記憶が  
蘇ってきた。本当にありが  
とう」と喜んでくれた。

石狩平野の防風林でコクワ  
を食べたことがあり、当時  
はキウイフルーツもなかつ  
たので、強烈な印象を受け  
たという。しかし、最近にな  
って記憶を頼りにコクワの  
思い出を周囲に話したが、  
共感してくれる人が少な  
かつたため「もう一度食べ  
たい」と私にメールを送った  
というのだ。コクワは秋の  
味覚として美味しい果実だ  
が、30年前の記憶が蘇るほ  
どの魅力をもっているとは  
意外な発見であった。さて、  
次はどんなリクエストがく  
るのだろう。(〇)

# キッズ12月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報



月	火	水	木	金
3 「Helloあいび！」 開放日	4 午前休館 厚南会館での あそびの広場	5 びびよ広場	6 乳幼児相談	7 開放日
10 開放日	11 ミニミニ 運動会 ※予約が必要です	12 あそびの広場 『サンタクロース リース』 ※前日までに 予約してね!	13 開放日	14 開放日 ※ホール開放日
17 「Helloあいび！」 開放日	18 開放日	19 びびよ広場	20 開放日	21 開放日
24 休館日	25 クリスマス会 ※予約が必要です	26 あそびの広場 『やさしい楽しい 年賀状』 ※前日までに 予約してね!	27 開放日	28 開放日 ※午後「玩具洗い」 のため休館

※水曜日の午後はサークル活動日です。お母さん達の集まりの場にご利用ください。(要予約)

★子育て支援センター「ゆうゆう島」ホームページ  
厚真町ホームページ <http://www.townatsuma.lg.jp/>  
→トップページ→教育・文化→子育て支援センター「ゆうゆう島」

※利用時間 午前10:00～11:30 午後1:00～4:00

※『あそびの広場』 第2・4水曜日10:00～11:30  
1歳～就学前までのお子さんご家族が対象です。手遊び・ゲーム・  
製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。

※『Hello あいび!』 開催日の午前中  
英語指導助手のアーリーさんが来てくれます。遊びながら楽しく英語に  
触れることができます。年齢に関係なくお越しください!

※『びびよ広場』 第1・3水曜日10:00～11:30  
0～1歳までのお子さんご家族が対象です。お子さんを自由に遊ば  
せながら、親同士の情報交換の場としてご利用ください。

※開放日には、お気軽に遊びに来てください。  
※電話相談(9:30～17:00)・来所相談(10:00～16:00)・予約、そのほ  
かお問い合わせは ☎27-2438 (直通) 子育て支援センターへ!!



「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正  
解者の中から抽選で5人に『図書カード』をプレ  
ゼントします。

問 題 さて、この果物は何でしょう?



▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・  
住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のこ  
とについての意見・感想等を書いてください。

▶しめ切り(当日消印有効) 11月30日(金)

▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120  
厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)

【10月号の答え】 パークゴルフ

【10月号の正解者】 応募者は13人で全員正解。抽  
選の結果、当選者には後日賞品を発送します。

## クイズ・これなに?

## みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん  
教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●まちづくり推進課 電話 27-3179 FAX 27-2328



# みんなの広場

## 子育て支援センターからのお知らせ

### 『クリスマス会』

サンタクロースが  
やって来るかな?



- ◆日 時 12月25日(日)  
10:30～11:30
- ◆場 所 子育て支援センター  
「ゆうゆう島」
- ◆内 容 手品、お遊戯、パネル  
シアターなど
- ◆対 象 0歳～小学校就学前ま  
でのお子さん
- ◆締 切 12月18日(日)  
15組まで(先着順)

※必ず予約してくだ  
さい。  
※定員になり次第、  
締め切らせてい  
たきます。



### 『ミニミニ運動会』

おじいちゃん、おばあちゃんたちと  
楽しく遊ぼう!

- ◆日 時 12月11日(日)  
10:15～11:30
- ◆場 所 総合ケアセンターゆくり  
2階 介護学習室
- ◆内 容 いきいきサポートのおじい  
ちゃんやおばあちゃんたちと、  
体を使って交流を楽しみます。
- ◆対 象 1歳～就学前までの親子
- ◆締 切 11月26日(日)

※人数を把握するため、  
必ずお申し込みくださ  
い。



【お問い合わせ・申し込み先】  
子育て支援センター ☎27-2438

## “キッズルーム”

みんなで作る  
ごきげんなコーナー

HAPPY  
BIRTHDAY

11

月生まれ

ママも、子ども  
も大満足!  
『笑顔』大歓迎の  
空間へ集合!  
ママ友同士で気  
軽に応募してく  
ださい!



みずき  
寒河江瑞希ちゃん 6  
H18. 11. 2 (上厚真)



ゆうと  
西森 悠翔くん 6  
H18. 11. 2 (上厚真)



たいち  
高橋 太一くん 5  
H18. 11. 16 (表町)



こころ  
野村 優ちゃん 5  
H18. 11. 26 (本町)

### 笑顔募集中!

誕生日の記念に、お子さんのステキな笑顔で紙面を飾ってみませんか。締め切りはお誕生月の前月20日ご  
ろ。満4歳から満6歳までのお子さんの写真を募集します。どうぞ気軽にお電話ください。(締切厳守)

▶まちづくり推進課 (広報担当) ☎27-3179



### 厚高インフォメーション



161

#### 「安全」に取り組みました

「災いは忘れたころにやってくる」と言いますが、万が一に備え、今年度2回目の防災避難訓練を10月2日(火)に実施しました。

今回は、授業中に突然地震が発生。地震がおさまって間もなく、警報機が鳴り、火災が発生するという設定。地震発生時(想定)・火災発生時(スモークマシンで煙発生)の対応を消防署のご指導、ご協力の中取り組みました。グラウンドに避難後、消防署の方の講評では「おおむね良好」の合格点をいただきましたが、地震の際の注意事項と真面目に訓練を行う大切さの話があり、生徒・教職員全員が真剣に聞いていました。

続いて、1・3年生は消火訓練、2年生は校舎3階から避難袋による脱出訓練を行いました。脱出訓練が初めての2年生は「本当にあの袋から落ちないのか?」と不安を抱き、ドキドキしながら行っていました。また、10月15日(月)は苫小牧警察署の方の講話と生徒代表による交通安全宣言を行う交通安全教室、翌16日(火)は1学年は交通安全啓発街頭活動、自動車免許取得を控えた3年生は富川自動車学校でドライバーズセミナーを実施。18日(木)には1学年が救急救命講習を行い、防災・交通・救急と安全を意識した教育活動を重点的に行った10月となりました。



上厚真小 1年 内山 修慈くん(6)  
 『『水みたいな空』です。水をいっぱい使って描くのが難しかったけど、雲と木がうまく描けました。』



上厚真小 1年 鈴木 響太朗くん(6)  
 『『くもにのりたいたい空』です。空に濃淡をつけるのが難しかったです。雲を描くのを頑張りました。』

#### ぼくたちの作品

### ぼくの・わたしの クラスじまん

## ともだちっていいな



### その131 上厚真小学校



#### 紹介してくれたのは…

上厚真小学校1年生のみなさん  
 (書いてくれたのは) 上厚真小学校1年生のみなさんと  
 担任の中西 太郎先生

上厚真小学校の1年生は、男子5人、女子5人の学級です。中休みや昼休みは、みんなで元気に遊んでいます。

10月の学習発表会では、1年生は鍵盤ハーモニカや歌を発表しました。お客さんがたくさんいて緊張したけれど、みんなの力を合わせて一生懸命に頑張りました。終わった時に、たくさん拍手をしてもらってうれしかったです。

10月26日にはマラソン記録会もありました。休み時間や体育の時間にグラウンドを何周も走って練習して、本番では全員が目標の距離を最後まで走り切りました。

最近、学校の周りの森から栗やドングリを拾ってきて、それを材料にして、タヌキやウマなどを作っています。出来上がった作品は、町の文化祭で飾るので楽しみです。

勉強では、片仮名や漢字の練習を頑張っています。難しいけれど、たくさん練習して、早く覚えて、きれいに書けるようになります。

これからも、みんなの力を合わせて、いろいろなことに挑戦したいです。

## 文芸あつま ◆短歌◆

カラカラと足にからまる落ち葉かな君と歩まんまならづとも  
 (新町 徳地 美登)

秋来れば木の葉はしがみつかず散る散りし後には花芽が見ゆる  
 (表町 藤井 健三)

満月にむら雲かかり昇り来る寒さ耐へつつしばし眺むる  
 (上野 宮崎 静恵)

(あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第十七号』から抜粋)

### 回答

- ① 岩手県一関市・O型・獅子座
- ② 明けない夜はない
- ③ 新聞記者
- ④ 【得意】社会(歴史) 【苦手】理科(化学)
- ⑤ 2年目
- ⑥ 景色と人情がよい!
- ⑦ 【趣味】推理小説を読む  
【特技】破れたジャージの穴をつくろう
- ⑧ 冷麺、じゃじゃ麺
- ⑨ 【好きな本】北村薫、京極夏彦の本
- ⑩ こんなに美味しい給食を食われて幸せですね。

直撃インタビュー  
 ○先生を紹介します!  
 Vol. ⑧

### 厚真中央小学校



ほんま 由美 先生

### 質問

- ① 出身・血液型・星座
- ② 座右の銘
- ③ 小さい頃の夢
- ④ 得意・苦手だった教科
- ⑤ 厚真に来て何年目
- ⑥ 厚真の良いところ
- ⑦ 趣味・特技
- ⑧ 好きな食べ物
- ⑨ 好きな本または映画
- ⑩ 子どもたちにひと言



# ほけんの掲示板 12月

### なかよし広場・乳幼児健康相談

**とき・ところ** 4日(火) 厚南会館  
**対象** H23.9.5~H24.10.4生まれのお子さんと保護者。  
**受付** 10:00~10:45  
**内容** 10:00~11:00 計測、相談、自由遊び  
 11:00~11:30 なかよし広場(手遊び、パネルシアターなど)  
**持ち物** 母子健康手帳、バスタオル  
**その他** 乳幼児相談となかよし広場を同時に開催します。計測は上記の対象児に行いますが、なかよし広場は就学前のお子さんならどなたでも参加できます。

### 乳幼児健康相談

**とき・ところ** 6日(木) 10:00~11:00 子育て支援センター  
**対象** H23.9.7~H24.10.6生まれのお子さん。  
**持ち物** 母子健康手帳、バスタオル

### 両親教室

**とき** 11日(火) 18:30~20:30  
**ところ** 総合ケアセンターゆくり  
**対象** 町内在住の妊婦さんとパートナー  
**申し込み** 12月4日(火)までに、町民福祉課健康推進グループ(保健師)までお申し込みください。

### 四種混合予防接種 (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)

**とき** 17日(月)~21日(金) ※20日(木)午後は休診です。  
**ところ** あつまクリニック  
**受け付け** 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。  
**受付時間** 9:00~11:30、14:00~16:30です。  
**対象** ①1期初回一初めて予防接種を受ける場合は、生後3カ月~12カ月が標準的な接種年齢となります。※ポリオ予防不活化ワクチンおよび三種混合予防ワクチンを1回でも接種している場合は、原則対象外です。※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。  
**持ち物** 母子健康手帳、印鑑

### 小児マヒ(ポリオ)予防不活化ワクチン接種

**とき** 10日(月)~14日(金)、17日(月)~21日(金)  
 ※13日(木)と20日(木)午後は休診です。  
**ところ** あつまクリニック  
**受け付け** 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。**受付時間** 9:00~11:30、14:00~16:30  
**対象** 生後3カ月~90カ月までで、1期初回に該当するお子さん。  
**【標準的な接種年齢】** 生後3カ月~12カ月  
 ※生ポリオワクチンをすでに2回受けている方は接種の必要はありません。  
 ※できるだけ標準的な接種年齢の間で接種をお受けください。  
 ※不明な点がありましたら、町保健師にご相談ください。  
**持ち物** 母子健康手帳、印鑑

### 三種混合予防接種

**とき** 17日(月)~21日(金) ※20日(木)午後は休診です。  
**ところ** あつまクリニック  
**受け付け** 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。  
**受付時間** 9:00~11:30、14:00~16:30です。  
**対象** ①1期初回一初めて予防接種を受ける場合は、生後3カ月~12カ月が標準的な接種年齢となります。今までに1期初回を1回以上接種している、生後12カ月を越えている場合は、48カ月までにできるだけ終了してください。  
 ②1期追加一1期初回接種(3回)終了後、12カ月~18カ月までにできるだけ終了してください。  
 ※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。  
**持ち物** 母子健康手帳、印鑑

### MR混合(麻しん・風しん)予防接種

**とき** 25日(火)~28日(金) ※27日(木)午後は休診です。  
**ところ** あつまクリニック  
**受け付け** 接種希望当日に町民福祉課で受付を行ってください。  
**受付時間** 9:00~11:30、14:00~16:30です。  
**対象** ①生後12カ月~24カ月までのお子さん  
 ②平成18年4月2日~平成19年4月1日生まれのお子さん(小学校就学前の1年間にあたるお子さん)  
 ※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。  
**持ち物** ①②の方…母子健康手帳、印鑑

日程	区分	病院名	住所(苫小牧市)	電話番号(0144)
2日(日)	内科系	滝上循環器内科クリニック	泉町2-5-4	37-8011
	外科系	勤医協苫小牧病院	見山町1-8-23	72-3151
9日(日)	内科系	加藤胃腸科内科クリニック	緑町2-5-3	35-2125
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221
16日(日)	内科系	にしん内科クリニック	日新町2-6-43	71-1500
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000
23日(日)	内科系	すがわら内科呼吸器科	しらかば町1-18-9	76-7011
	外科系	ケーアンドエークリニック	日新町2-6-1	71-2000
24日(月・祝)	内科系	錦岡医院	宮前町2-33-4	67-0013
	外科系	苫小牧泌尿器科・循環器内科	明野新町2-1-12	57-0455
30日(日)	内科系	さくらファミリークリニック	東開町3-17-21	55-6526
	外科系	にしん泌尿器科クリニック	日新町2-6-43	71-1100
31日(日)	内科系	苫小牧消化器外科	北栄町3-5-1	51-6655
	外科系	とよた泌尿器科クリニック	元中野町2-17-12	31-2000

(診察時間) 9:00~17:00  
 当番医は変更になることがあります。新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。

(お知らせ)  
 『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。  
 ホームページアドレス  
<http://www.qq.pref.hokkaido.jp>  
 フリーダイヤル 0120-20-8699  
 電話 0144-35-0001  
 携帯電話・PHSからは 011-221-8699

12月の日曜・祝日も診療

今月の担当  
保健師  
岡澤 恵

## 上手に気分転換をしよう

秋の冷たい風が哀愁を誘う季節になってきました。秋でなくても、気持ち沈むことは誰にでもあることです。数日で元氣を取り戻せるならそれにこしたことはありませんが、日常生活に支障が出る前に、どのように対処したらよいのか考えてみましょう。



### JUNIORの不調のサイン

こころが不調だと、「憂うつ感」「興味や意欲の低下」などの精神面の症状のほかに、「朝起きられない」「眠れない」「下痢、便秘」「頭痛やめまい」「胃もたれ」「息苦しさ」など、身体面の症状が出てくる場合があります。



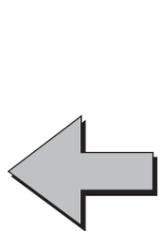
### 自分のストレスって何?

「ストレス」と一口に言っても、何がストレスになって負担に感じるかは人それぞれです。同じ経験でもストレスとして感じる強さは人によって違いますし、その時の状況によっても違います。今までの生活を振り返って、自分はどうなことに負担を感じ

### 行動の活性化・思考パターンを変えてみよう

気分がモヤモヤついたり、訳もないのに体調がすぐれない。そんなときは、次のことを心掛けてみてください。

- 誰かに聞いてもらう。口に出すことで気持ちが晴れることも多いものです。
- 毎日の生活リズムを整える。(早寝早起き、3食をきちんととる)
- 大なり小なりの、リズムカルな体の動きを生活に取り入れる。(よく噛む、腹式呼吸を意識するなど)
- 有酸素運動をする(ウォーキングなど)
- 2と3と4は、脳を活性化させるセロトニンが分泌される上、呼吸がリズムカルになったり自律神経が整ったりするので、体調を整えるのに効果があります。屋外で風や光を感じながらだと、さらに効果があります。



【このころを縛る考え方の例】

- もうだめだ...
- 早く全部解決したい
- 絶対解決しなければ...

【考え方のチェンジ例】

- まずはやってみよう
- 問題解決には時間がかかる
- 解決できなくても、問題がはつきりする

### それでも不調が続くときは

2週間ほどこのころの不調が続くときは、精神科や心療内科に相談してみましょう。医師の診察を受ける前の段階で、専門のスタッフが相談を聞いてくれる場合もあります。人の性格や考え方は千差万別で、一長一短あってしかりです。また、ストレスになることや解消法も人それぞれです。自分と人との違いを受け入れながら、何事も『ほどほど』に。このくらいがちやうどいいので

◆保健師からのお知らせ◆  
 町では、11月16日(金)と28日(水)に『やさしい精神保健講座』を実施します。  
 今年のテーマは「中高年の「このころ」と「あたま」の健康づくり」です。  
 皆さんお誘い合わせのうえ、ぜひお越しください!

### 苫小牧市夜間・休日急病センター(内科・小児科のみ)

曜日	受付時間	(住所) 苫小牧市旭町2-9-2 (電話番号) 0144-35-0001 (FAX) 0144-35-9099
月曜日~金曜日	19:00~翌朝7:00	※休日は当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。
土曜日	14:00~翌朝7:00	
日曜日・祝日	9:00~翌朝7:00	

★「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。  
<http://www.toma-med.or.jp/>  
 また、携帯電話でも休日当番医のWebサイトにアクセスできます。  
 携帯電話用URL <http://www.toma-med.or.jp/phone/>  
 ※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承ください。

### 今月のつ・ぶ・や・き

めっきり寒くなり、もうすぐ雪虫も見られそうです。雪の中の露天風呂っていいですよね…。今から楽しみです。



交付

70歳以上の方に町外バス券と入浴券を交付

町では、町内に住所があり、かつ居住している満70歳以上の方に「あつまバス町外路線の無料券または半額助成券」と「こぶしの湯あつまの無料入浴券」を交付して

平成24年度分の町外バス券および無料入浴券をまだ受け取っていない方は、忘れずにお受け取りください。

町外バス券

交付対象および交付枚数

平成23年度の介護保険料段階

第1段階から「第3段階」の方

無料入浴券

利用できる回数 年12回

利用方法

共通の証明証として「厚真町循環福祉バス等利用証明証」とサー

無料入浴券

利用できる回数 年12回

利用方法

共通の証明証として「厚真町循環福祉バス等利用証明証」とサー

また、高齢者バス半額助成券を利用する場合は、利用運賃の半額の支払いが必要です。

お知らせ

「東胆振精神保健大会」のお知らせ

東胆振精神保健協会では、12月15日に「東胆振精神保健大会」を開催します。

当日は表彰式やアトラクションのほか、精神障がい者授産施設等による制作品の展示・販売、自殺予防のパネル掲示が行われます。

午後2時20分～午後3時50分（開会は午後1時から）

場所

苫小牧市民会館 3階小ホール

講師

幸雄氏（NPO法人「心に響く文集・編集局」代表理事）

演題

「本当はみんな生きたいんや！」

入場料

無料

定員

200人

申し込み・問い合わせ先

東胆振精神保健協会事務局（北海道苫小牧保健所健康推進課）

0144-34-4168



交付場所

役場町民福祉課（総合ケアセンターゆくり内）および上厚真支所

問い合わせ先

役場町民福祉課福祉グループ（☎26-7872）

交付

身体のご不自由な方に無料入浴券を交付

町では、町内に住所があり、かつ居住している満70歳未満の方で、次のいずれかに該当する方に「こぶしの湯あつまの無料入浴券」を交付しています。

平成24年度分の無料入浴券をまだ受け取っていない方は、忘れずにお受け取りください。

人工透析療法を受けている方

特定疾患と認定されている方

身体障害者手帳の交付を受けている方

療育手帳の交付を受けている方

精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方

利用できる回数 年12回

利用できる回数 年12回

「身体障害者等入浴無料身分証」と「身体障害者無料入浴券」が必要

交付場所

役場町民福祉課（総合ケアセンターゆくり内）および上厚真支所

問い合わせ先

役場町民福祉課福祉グループ（☎26-7872）

相談

「困りごとなんでも特設相談所」を開設します

苫小牧人権擁護委員協議会では、人権週間（12月4日～10日）期間中、次の日程で「困りごとなんでも特設相談所」を開設します。

毎日の生活の中で、いじめ・差別、家庭内での暴力、職場でのい

やがらせ、ストーカーや不動産・金銭のトラブル、相続・戸籍など

法律の内容がわからないなどの困りごとがありましたら、お気軽に相談ください。

相談は無料で、予約も必要ありません。秘密は厳守します。

12月5日（水）

午後1時～午後4時まで

総合福祉センター

厚真町人権擁護委員

お問い合わせ先

札幌法務局苫小牧支局

0144-34-7151

相談

女性の人権ホットラインを開設します

11月12日（月）～11月18日（日）までは、全国一斉「女性の人権ホットライン強化週間」です。

職場におけるセクシャル・ハラ

メント、夫やパートナーからの暴力など、女性の人権に関する悩

みごとや心配事について、法務局職員や人権擁護委員が相談時間を延長して対応し、解決に導きます。

相談は無料で、秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

相談時間

11月12日（月）～16日（金）

午前8時30分～午後7時

11月17日（土）・18日（日）

午前10時～午後5時

専用電話番号

0570-070-810

月間

11月は「児童虐待防止推進月間」です

「児童虐待の防止等に関する法律」では、「何人も児童に対し、虐待をしてはならない（児童虐待の禁止）」と規定されています。

また、児童虐待を受けたと思わ

れる児童を発見した者は、市町村

や児童相談所などの関係機関に通

告することが義務づけられています。

次のようなことに気づいたら、

虐待行為の疑いがありますので、

通告することが必要となります。

近所から叩く音や叫び声が聞こ

える

不自然な傷が多い子どもがいる

衣服や体が、いつも極端に汚れ

ている子どもがいる

小さな子どもを置いて頻繁に外

出している

車内に子どもが放置されている

月間

11月は「労働保険適用促進強化期間」です

通告者のプライバシーは、法律で保護されています。その気づきによって大切な命が守られることがあるかもしれませんので、見つけた時は勇気を出して、役場町民福祉課や地域の民生委員・児童委員などに早めにご連絡ください。

問い合わせ先

役場町民福祉課福祉グループ

026-7872

室蘭児童相談所

0143-44-4152

「必ずチェック 最低賃金！使用者も 労働者も」

北海道内で事業を営む使用者およびその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイトなどを含む）に適用される北海道（地域別）最低賃金が左のように改定されました。

厚生労働省 北海道労働局労働基準監督署（支署） 苫小牧労働基準監督署（☎0144-33-7396）

北海道最低賃金

時間額

719円

平成24年10月18日発効

12月の運転免許証更新時講習の日程

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習（優良）の日程をお知らせします。

午前10時30分：3日（月）、5日（水）、7日（金）、10日（月）、開講 12日（水）、14日（金）、17日（月）、19日（水）、25日（火）、27日（木）、28日（金）

午後1時30分開講：4日（火）、18日（火） 午後3時30分開講：11日（火）、21日（金）

※このほかの講習日程（一般、違反、初回）については、下記までお問い合わせください。 ※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方。

問い合わせ先 苫小牧地区交通安全協会（☎0144-33-1458）

平成24年度自衛官等採用試験を行います

平成24年度自衛官等採用試験を、下記のとおり実施します。

採用種目 陸上自衛隊高等工科学校生徒

応募資格

平成25年4月1日現在、15歳以上17歳未満（平成8年4月2日から平成10年4月1日までの間に生まれた者）の男子で、中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了者（平成25年3月に中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了見込みの者を含む。）

受付期間

平成24年11月1日（木）から 平成25年1月7日（月）まで（締切日必着）

試験日程

第1次試験 平成25年1月19日（土） 第2次試験 平成25年2月2日（土）から5日（火）までの間の指定する1日

その他

第1次試験科目および範囲、第2次試験内容については、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先

自衛隊札幌地方協力本部苫小牧出張所（☎0144-32-3725）

社会に広げよう被害者支援の輪

11月25日～12月1日は「犯罪被害者週間」です。警察では、事件や事故の被害に遭った方や家庭内暴力、ストーカー、お子さんのいじめ問題などで悩んでいる方などの相談を受け付けています。

また、事件や事故による心の傷が癒されず悩んでいる方のために、民間被害者相談窓口のカウンセラーが、あなたの話をお聞きます。

◎被害者相談

性犯罪被害110番（フリーダイヤル） 0120-756-310（携帯電話） 011-242-0310 暴力相談電話 011-222-0200 少年相談110番（フリーダイヤル） 0120-677-110

◎一般相談

専用電話 #9110 札幌 011-241-9110

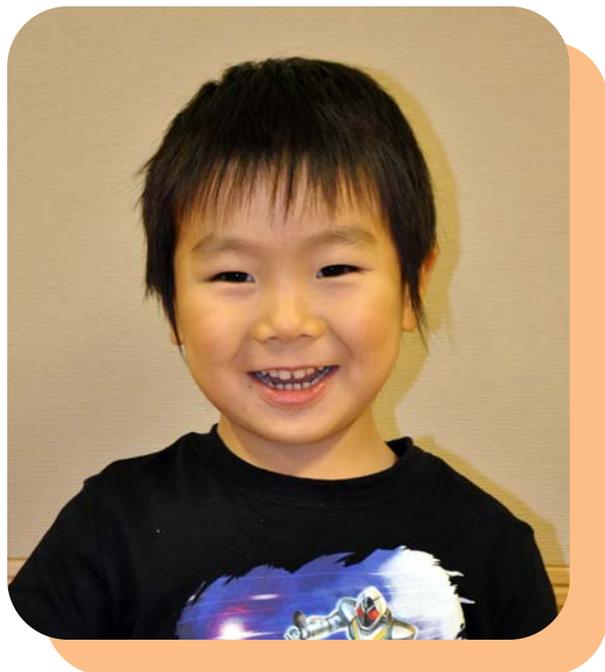
◎民間被害者相談電話

北海道被害者相談室 011-232-8740 苫小牧地区被害者相談室 0144-37-7830 （財）北海道暴力追放センター 011-271-5982 北海道交通安全活動推進センター 011-233-2543

◎日本司法支援センター

（トラブル解決関係） 0570-078374 （犯罪被害関係） 0570-079714

寺坂 <sup>せいじゅ</sup>星珠くん  
 H 21・3・11 生  
 父一健 司さん  
 母一奈 緒さん  
 (本郷)



●—わが家のアイドルはこんな子です。—●  
 「甘えん坊ですね。最近はお手伝いが大好きで、こども園から帰ると、はしやタオルをきちんと洗いカゴに入れてくれます。何でもよく食べますが、特に筑前煮やカボチャの煮物が大好きです。」



丸山 <sup>ようた</sup>陽風くん  
 H 21・3・20 生  
 父一聡 史さん  
 母一史 子さん  
 (豊沢)



まちのアイドル 355

●—わが家のアイドルはこんな子です。—●  
 「天真爛漫で、いつもニコニコしていて、誰にでも話しかける明るい子です。最近仮面ライダーがお気に入り。外遊びや虫も大好きで、裸足で外で遊んだり虫を捕まえたりして遊んでいます。」

■今月の表紙

10月26日、毎年恒例の『ハロウィン・パーティー』が総合福祉センターで開催され、町内の小学生約100人が参加しました。子どもたちはさまざまな衣装に身を包み、ゲームやアトラクションを楽しんでいました。

■今月の内容

- |             |                    |
|-------------|--------------------|
| あつま未来箱の受理状況 | ..... I LOVE 厚真人   |
| マチの家計簿      | ..... みんなの広場       |
| まちの話題       | ..... まなびや         |
| 厚真町イメージアップ  | ..... 健康情報・ほけんの揭示板 |
| キャラクター大募集!  | ..... 情報ひろば        |
| 気象台からの防災メモ  | .....              |

# 2012年11月

NO. 723

10月末日現在の人口  
**4,819人(前月比 ± 0)**  
 男 2,367人 / 女 2,452人  
 世帯数 2,083(前月比+4)